



平成 28 年 11 月 8 日

各 位

株式会社インプレスホールディングス

代表者名： 代表取締役社長 唐島 夏生
(コード番号 9479 東証1部)

問合せ先： 執行役員 CS0 二宮 宏文
(TEL : 03 - 6837 - 5000)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当予想につきましては、現時点での変更はありません。

記

■平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,200 ～5,400	70 ～140	20 ～70	0.60 円 ～2.10 円
今回修正予想 (B)	5,667	162	109	3.28 円
増減額 (B-A)	467 ～267	92 ～22	89 ～39	
増減率	9.0% ～4.9%	131.4% ～15.7%	445.0% ～55.7%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 平成 28 年 3 月期第 2 四半期	5,257	134	20	0.62 円

【修正の理由】

第 2 四半期連結累計期間におきましては、読み放題サービスの広がりにより電子書籍の販売が増加、またスマートフォン向けサービスの事業規模が順調に拡大、加えてカレンダー等の大型季節商品の出荷が順調に進んだこと等により、売上高は当初の予想を上回る推移となっております。また、販売印税の増加や貸倒引当金の積増し、人材強化に伴う人件費の増加等により販管費が増加したものの、増収により経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益も当初の予想を上回る見通しとなっております。

■平成 29 年 3 月期連結累計期間の連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）
（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	10,800 ～11,100	50 ～200	0 ～100	0 円 ～3.00 円
今回修正予想 (B)	11,000 ～11,300	50 ～200	0 ～100	0 円 ～3.00 円
増減額 (B-A)	200 ～200	—	—	
増減率	1.9% ～1.8%	—	—	
(ご参考) 前期実績 平成 28 年 3 月期実績	10,892	182	△38	△1.17 円

【修正の理由】

上半期の増収により、売上高は当初の予定を上回る見通しです。一方、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、スマートフォン向けサービス事業等は堅調な推移を想定しているものの、大型季節商品の返品リスクに加え、海外における SP（セールスプロモーション）受託案件の減少、IT 分野のデジタル広告が弱含みで推移していること、第 2 四半期にスタートした電子書籍の大型読み放題サービスの下半期業績に対する影響が現時点で不明なこと等を勘案し、前回発表予想から変更はありません。

※ 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、さまざまな不確定要素が含まれております。実際の業績につきましては、今回の予想と異なる可能性があります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス 経営戦略室
Tel: 03-6837-5005 / E-mail: release@impressholdings.com
URL: <http://www.impressholdings.com/>